

第 222 号

ほほえみの会

2021.6.6

「ほほえみの会」はコロナ禍の中で例会が1年以上開催できない状況が続いています。そこで、7月の総会をWebで開催することにします。7月11日(日)10時を予定しますが、詳細が決まりましたらご案内をしますのでご参加ください。

「がんの子どもを守る会」の年次大会がWebで開かれ、「小児がん経験者の健康管理」について、愛媛県立中央病院 小児医療センター長 石田也寸志先生の講演がありました。晩期障害については、生命にかかわるものから不妊などQOLに関するものなど多岐にわたる。加えて加齢によるものや原疾患にかかわるものなど幅広い。50歳で99.8%発症するというデータもあり、加齢とともに健康問題は増加する。そこで、どんな治療を受けたのか分かる治療サマリは持ちたい。また、長期フォローアップ手帳も持ちたい。JCCG(日本小児がん研究グループ)のHPで紹介をしているので参考にして医師に相談してほしい。いずれにしても「自分の身は自分で守る」という自覚が必要、というお話でした。